

## 地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 30日

（報告先）  
横浜市長

住所 神奈川県横浜市中区山下町105

氏名 武松商事株式会社  
代表取締役 金森 和哉

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

### 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	武松商事株式会社 代表取締役 金森 和哉				
事業者の主たる 事業所の所在地	神奈川県横浜市中区山下町105				
主たる事業の業種	大分類	R サービス業（他に分類されないもの）			
	中分類	88 廃棄物処理業			
該当する 事業者の要件	<input type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者			
	<input checked="" type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者			
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）			
	原油換算エネルギー使用量		kl	自動車の台数	144 台

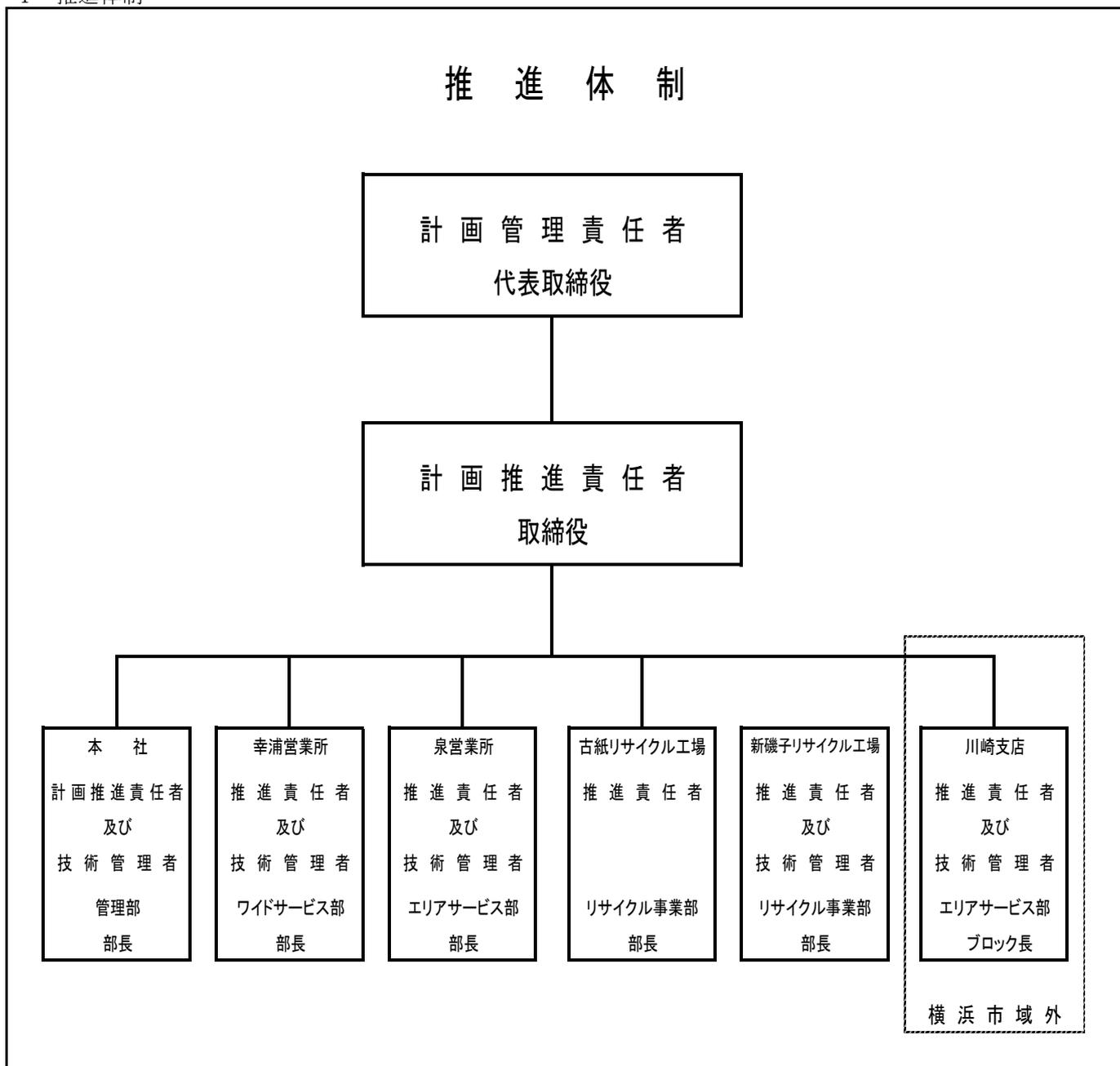
### 2 計画期間及び実施年度

計画期間	2016	年度～	2018	年度	実施年度	2018	年度
------	------	-----	------	----	------	------	----

### 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

〔基本方針〕  
当社は、環境との調和を最重要課題の一つとして捉え、循環型社会形成に貢献する為の技術研究及び商品開発に努めるとともに、環境へのやさしさを優先して環境保全活動を推進してまいります。  
2010年4月に環境認証エコアクション21を取得し、その中での本計画の位置付けは全く軌を一にするものだと考えております。

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	武松商事株式会社
	所在地	神奈川県横浜市中区山下町105番地
	閲覧可能時間	9:00～18:00
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
	調整後		t-CO <sub>2</sub>			目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /		
目標年度 （年度）	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%		削減率		%
排出の抑制に係る目標の設定の考え方										
事業者全体としての目標等										
第一年度 （年度）	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%			削減率	
目標等の達成状況及び説明										
第二年度 （年度）	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%			削減率	
目標等の達成状況及び説明										
第三年度 （年度）	排出量		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%	排出原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
	調整後		t-CO <sub>2</sub>	削減率		%			削減率	
目標等の達成状況及び説明										
計画期間全体の排出状況に関する説明										

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	2,446	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	0.57	t-CO <sub>2</sub> /	千km
	調整後	2,446	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	0.56	t-CO <sub>2</sub> /	千km
目標年度 (2018年度)	目標排出量	2,689	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 9.9 %	削減率	1.0	%	
排出の抑制に係る目標の設定の考え方	<p>平成30年度使用自動車台数は、平成24年4月～平成27年3月までの期間における台数の増加に基づき3年間で15台増と仮定し、目標を設定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低公害かつ低燃費な車の割合の増加</li> <li>・エコドライブ運転の教育（外部講習の参加）</li> <li>・定期的な車両のメンテナンスを実施</li> </ul>								
事業者全体としての目標等									
第一年度 (2016年度)	排出量	2,497	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 2.1 %	排出原単位	0.56	t-CO <sub>2</sub> /	千km
	調整後	2,497	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 2.1 %		削減率	1.8	%
目標等の達成状況及び説明	<p>年度中に車両の代替が行われ基準年度より4台増となり、温室効果ガスの排出量の削減率が▲2.1%と削減に至らなかった。</p> <p>しかし排出原単位は、目標で掲げた数値となり削減率も上回る結果となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブ運転の教育（外部講習の参加）</li> <li>・定期的な車両のメンテナンスを実施</li> </ul>								
第二年度 (2017年度)	排出量	2,543	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 4.0 %	排出原単位	0.55	t-CO <sub>2</sub> /	千km
	調整後	2,543	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 4.0 %		削減率	3.5	%
目標等の達成状況及び説明	<p>年度中に車両の代替が行われ基準年度より8台増となりました。</p> <p>排出原単位の削減率は、3.5%という数値が確認できており少しずつではありますが伸びてきています。</p> <p>下記の2項目も可能な限り継続。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブ運転の教育（外部講習の参加）</li> <li>・定期的な車両のメンテナンスを実施</li> </ul>								
第三年度 (2018年度)	排出量	2,661	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 8.8 %	排出原単位	0.57	t-CO <sub>2</sub> /	千km
	調整後	2,661	t-CO <sub>2</sub>	削減率	▲ 8.8 %		削減率	0.0	%
目標等の達成状況及び説明	<p>年度期間中に車両代替が行われ、基準年度より8台増となりました。</p> <p>温室効果ガスの削減率は、▲8.8%と削減に至っておりません。また、排出原単位の削減率も結果として0%と伸びませんでした。</p> <p>下記の2項目は、継続できている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・エコドライブ運転の教育（外部講習の参加）</li> <li>・定期的な車両のメンテナンスを実施</li> </ul>								
計画期間全体の排出状況に関する説明	<p>3年度の報告を終え、基準年と比べ車両は8台増となりました。</p> <p>定期的な代替を計画し、導入した結果として温室効果ガスの削減は、▲8.8%と留める事ができたと思います。</p> <p>排出原単位は、基準同様と伸ばすことはできませんでしたが、低公害かつ低燃費な車の導入割合が、16.9%から28.6%と上昇しました。</p> <p>社内での取組みや車両に据え付けているデジタコへのデータ管理も継続できています。</p>								

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )						
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満								
500k l 未満								
合計								

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )						
普通貨物自動車	110	2,212	113	2,148	117	2,244	113	2,420
小型貨物自動車	15	145	15	153	16	150	18	135
大型バス	0	0	0	0	0	0		
マイクロバス	0	0	0	0	0	0		
乗用自動車	11	42	12	35	11	38	13	67
合計	136	2,399	140	2,336	144	2,432	144	2,622
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)	16.9	%	24.3	%	27.5	%	28.6	%

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況				
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	11	室内温度の適正管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	12	地下駐車場の換気管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	13	照明設備の高効率化	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所		/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度		
	15	機器性能管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	17	燃焼設備の空気比管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	18	排出ガス温度の管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	20	工業炉表面の断熱強化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		
	22	コンプレッサの吸気管理	設備		(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度			(設備の種類)	/	年度		

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度									
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況				
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度		実施済	5/5	—	年度	
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	—	154/154	年度		実施済	—	158/158	年度		実施済	—	155/155	年度		実施済	—	155/155	年度	
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	—	154/154	年度		実施済	—	158/158	年度		実施済	—	155/155	年度		実施済	—	155/155	年度	
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度	
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	実施済	実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度		実施済	4/4	—	年度	



細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1					
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水量の削減に係る対策</li> <li>廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策</li> </ul>
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水量の削減に係る対策</li> <li>廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策</li> </ul>
第二年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水量の削減に係る対策</li> <li>廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策</li> </ul>
第三年度実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水量の削減に係る対策</li> <li>廃棄物の排出量の把握及び削減に係る対策</li> </ul>

14 実施状況等に対する自己評価

エコアクション21を取得後、社員一人一人が温室効果ガス削減に向け意識し取組んでおります。今後もできる限りの削減に努め、社内での取組みや定期的な車両の代替を継続していきます。